

縄文楽校（浜松市）様のブログから

2023年07月18日

7月16日（日）夏の育樹日 海風が心地よい日でした。



今日の陽ざしはキラキラとして海をいっそう蒼いろに輝かせていました。



本日の参加団体さんは、生長の家さん、浜松ボーイスカウト15団さん、ワンダーライフさん、縄文楽校さんです。



浜松ボーイスカウト15団さんはビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、指導者の皆様28名の方々が団長さんの元に隊列を組み、しっかりと育樹に向かう準備をしてきていました。



すでに先に育樹をしてきている団体さんは生長の家さんとワンダーライフさんです。



この木達はとても成長していて、もう下は日陰になって草が伸びていません。ただ、ツルが巻き付き、ワンダーライフのMさんが巻き付いたツルを懸命に取ってくれています。



生長の家さん8名は皆さま頼もしいリーダーさんばかりです。皆さま手慣れた様子で木ほどになった草を綺麗に伐り整備してくれていました。「植えた時から参加しているから、様子が良く分かるよ」との言葉に慈愛を感じました。



まだ小さな子のビーバー隊も草を懸命に手で引っ張っていました。

「よし、ビーバー隊とカブ隊は海岸でごみ拾いに行こう」との声がしました。様々な年齢の隊員をまとめられている団長さんや指導者の皆さまの心配りを感じられたひと時でした。



こっちの木を見て下さいと、生長の家のMさんについていくと、もう5メートル以上にもなる「しいの木」が空に向かってスツと伸びていました。

最初は30センチほどの可愛い苗木でしたね^^
うれしいですね、こんなに大きくなって！
ワンダーライフさんと生長の家さんの二人のMさんでバンザーイ、バンザーイと自然に手が上がっていました。



ビーバーとカブ隊の子供たちは海岸から沢山のごみを拾って持って来てくれました。
ボーイ隊、指導者の皆さまは草に覆われた木々をきれいに整備してくれました、暑い中、
皆さま有難うございました！

海を渡ってくる風が肌に心地よく、植樹育樹の醍醐味を感じるひとときでした。